

同窓会だより

編集発行／岐阜県立本巣高等学校同窓会本部事務局
(〒501-04 岐阜県本巣郡糸貫町仏生寺・TEL <058> 324-1201)

卒業生総数：

24,390人

旧 中： 2,571人

高 女： 2,592人

高 校： 19,227人

平成8年度
学校行事



体育大会(9月)



松の芽摘み(5月)



卒業記念植樹(3月)



一日体験入学(10月)

そこで一番重要な募金の問題ですが、国税当局の指示により募金は平成九年十月から平成十年九月の一ヶ月間で実施することとなりました。計画としては会館の着工は平成十一年十月とし、平成十二年十月には竣工し、記念式典に間に合うようになります。

そこで重要なことは募金であります、如何なる立派な計画を立てても予算がなければ何事も実行することが不可能となります。

皆様方には時節柄出費多端の折とは存じますが、同校卒業生の中にも既に千人以上は逝去されています。生きている私達の生に対する喜びと尊さを想い、母校の繁栄のため又恩に報ゆるためと思い、前述しましたとおり募金が始まりました折には、格別の協力を下さいますよ、今からお願いする次第であります。

最後に皆様方のご健勝とご多幸をお祈り致しましてご挨拶と致します。

同窓会員の皆様方には平素同窓会の事業に対して格別のご協力及びご支援を賜り、深く感謝し厚くお礼申し上げる次第であります。

月日の立つのは早いもので本巣高校の創立八十年もだんだん迫つて参りました。平成七年度の総会に於いて八十周年記念事業についてのご承認を得て、学校当局並びに同窓会に於いては、実施計画の骨子となる事項について役員会で検討しておりますが、各種の記念事業を成功させるには、仲々困難な点が多く、取り敢えず実行委員会の構成と各種委員会を設置して、それぞれ分担して検討しているところであります。その委員会は総務、建設、式典、記念誌発行、名簿発行、財務の六委員会であります。総務、式典、記念誌発行、名簿発行については、学校が主体となり種々検討して貰っています。最も重要なことは建設と財務の関係であります。

当然会としては十分な検討のため回を重ねて委員会も開催している次第であります。ところで同窓会館の建設場所は県当局の承認を得まして学校の正門を左へ入った所を一部使用することとなりました。そこで次に会館の設計をしなければなりませんので、急いで業者に依頼して設計図も出来上がりました。今般の記念事業には会館建設も式典も記念誌発行、名簿発行等も含めて、金一億円余の予算が必要となります。

そこで一番重要な募金の問題ですが、国税当局の指示により募金は平成九年十月から平成十年九月の一ヶ月間で実施することとなりました。計画としては会館の着工は平成十一年十月とし、平成十二年十月には竣工し、記念式典に間に合うようになります。

特に重要なことは募金であります、如何なる立派な計画を立てても予算がなければ何事も実行することが不可能となります。

皆様方には時節柄出費多端の折とは存じますが、同校卒業生の中にも既に千人以上は逝去されています。生きている私達の生に対する喜びと尊さを想い、母校の繁



ご挨拶
翠正明
同窓会長



校長

渡辺 利昭

「いい思い出で一杯」そう思える 学生生活を送りさせてやりたい

百種類にも及ぶ樹木が、校庭のあちこちに優しい陰をつくり、びわ、くるみ、柿やいちじく、栗などの果実が季節を忘れず、豊かに熟す学舎。創立五十周年記念の折に造営された庭は、生徒たちの憩いの場となり、校舎の周りの松も、本校の来し方を懷しみ、行く末を見守るかのように緑鮮やかに生い繁つています。

一二万四千人に及ぶ卒業生の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。久々に母校のよつすをお届けいたします。“母校”という言葉やその響きに、青春の思い出を重ね合わせ、過ぎゆることを、なつかしく思い出していただきたいと思います。

本巣高校は、伝統を大切にする学校であり、昔ながらの行事や習慣が、今も、年々変わることなく、生徒たちの中に、息づいています。松の芽摘み、朝晩の補習、寒風の中船木山を目指して競うマラソン大会などは、昔とほとんど変わっています。また、部活動などにおいても、ソフトボール部やバレーボール部などは、今なお、県下に優秀を誇る部として、先輩たちの情熱の火を輝かし続けています。在校生たちも、やがて、皆さんの仲間に

岐阜支部だより

支部長 高橋武揚

平成八年度岐阜支部総会は、八月十日本部総会と同時開催し、女性副支部長の欠員補充に大野君子氏（高女11）を、女性役員一名の増員充実と創立八十周年記念事業の同窓会館建設推進協力を主たる議案として盛会裡に実施することができました。従前のよう、支部独自の開催を望む声も多いのですが、総会当番年次を除く総会出席者の過半数以上が当支部会員（岐阜市在住・在勤）の出席の状況から岐阜市内での本部・支部の一重開催による出席者の分散減少を避けるためもあって、

入っていくでしょう。そんなとき、本巣高校での行事や学習、人の語らいを楽しく思い出すことでしょう。その思い出が豊かでかけがえのないものになるために、できるだけの援助をしていきたいと、日々心がけております。幸い、本巣高校には、生徒の数、先生の数だけ夢があります。この夢を育て、実らせるのが私の仕事だと思っています。

本校の正門をくぐって直ぐ右手に、昭和六十年度卒業生の皆さん、卒業記念として残してくださいした碑があります。そこには、「母校は若き日の心の郷里（ふるさと）である」と刻まれています。この思いをわが思いとして、生徒と向き合つていくつもりです。どうか、今後とも、母校を愛し、母校を慈しんでくださいますよう、切に願っております。

名古屋支部だより

支部長 山田武夫

平成八年度名古屋支部総会は例年通り六月第一日曜日の平成八年六月九日（日）JR・名鉄・地下鉄・駐車場など交通の便を優先して、「札幌かに本家・金山店」にて、同窓会長翠正明様・学校長渡辺利昭様・事務局長木村稔様を迎えて、参加者二十七名（内高女卒の方一〇名）にて、総勢三十名と近年稀れな盛大に総会が開催されました。

学校の学生数・進学状況・部活動現況などを学校の実状を知り感銘せり。

東金華 西に養老

鶴舞い踊る 学び舎 本巣
懐かし古里の校歌ある「本巣高」も、四年後の平成十二年（西暦二〇〇〇年）に、創立八十周年を迎えます。記念行事の同窓会館の建設の「夢」のPR。



関西支部だより

支部長 所敏勝

例年、比較的活発に総会を開催し、旧交を温め合っている関西支部ですが、平成七年度は、「母校を尋ね長良川畔で遊ぶ一日の旅」を企画したのですが、未曾有の大震災の影響をもろに受け、応募者もなく、已む無く中止した経緯をふまえ、平成八年度は、日ごろの憂きを晴らし、思いっきり野外で楽しんでもらこうと、九月一日（日）、北陸は東尋坊の近く百万平方メートルの緑の楽園、「芝政」で

本巣高校の益々の繁栄と支部の発展を祈願催としたものです。かつて、旧制時代「本巣中学」「本巣高女」は、本巣郡、揖斐郡及び山県郡と岐阜市の西北部を自然学区とした名門校であり、現在も先輩の同窓生の多くがこの地域に在住されており、創立八十周年を目前にして、このあたりで、本部総会の地元開催に見直されたらいかがかと思います。

この春は、身内の者の高校進学時期に当たり入学校選択は、人生航路最大の閂門であることを改めて認識しました。わが子、わが孫達が自らすんで進学したい智育德育体育と共に優れた母校としてますます発展されるよう私達同窓生も力いっぱい尽力したいと思います。

本巣高校の益々の繁栄と支部の発展を祈願し万歳三唱、解散。来年は平成九年六月八日（日）に再会を約し会場を後になります。一人でも多く出席して下さい。

同窓会だより



バイキングの喰べ放題と、ビール、ジュース飲み放題の日帰りツアーや計画致しました。本年も残念なことに関西は、大腸菌 O-157 の蔓延のため参加者が少なく、二十一名の参加者を数えるのみになりましたが、参加会員各位のご要望に応え、楽しい一日を過ごすことが出来ました。

中央観光バスの誇る、超デラックスサロンカーで、出発後、挨拶、自己紹介に始まり、あとは、六千曲組み込まれている、シンセサイザーカラオケによって、往路、復路とともに、大カラオケ大会が展開し、時間を忘れさせてくれる程の、楽しい、楽しい一日で有りました。帰阪後は、芝政での記念写真をアレンジした、岐阜県立本巣高等学校関西支部同窓会専用のカレンダーを作り、参加者の皆様に配布し、想い出の一ページを飾らせていただきました。次年度は又、楽しい企画をして、皆様に喜んでいただこうと、今から胸を踊らせ居ます。

中央観光バスの誇る、超デラックスサロンカーで、出発後、挨拶、自己紹介に始まり、あとは、六千曲組み込まれている、シンセサイザーカラオケによって、往路、復路とともに、大カラオケ大会が展開し、時間を忘れさせてくれる程の、楽しい、楽しい一日で有りました。帰阪後は、芝政での記念写真をアレンジした、岐阜県立本巣高等学校関西支部同窓会専用のカレンダーを作り、参加者の皆様に配布し、想い出の一ページを飾らせていただきました。次年度は又、楽しい企画をして、皆様に喜んでいただこうと、今から胸を踊らせ居ます。

バイキングの喰べ放題と、ビール、ジュース飲み放題の日帰りツアーや計画致しました。

本年も残念なことに関西は、大腸菌 O-157 の蔓延のため参加者が少なく、二十一名の参

関 東 支 部

支部長 木 田 秀 導

平成八年度関東支部総会は、四月二十一日、東京「アルカディア市ヶ谷」にて、本部より渡辺校長、翠会長、木村事務局長をお迎えし、会員百二十名の出席を得て開催されました。

総会後、河村一太氏（昭和二十五年卒）の特別講演「おとのな健糖管理」、青山沙由梨さん（昭和五十二年卒）の歌を聴き、楽しく歓談し、盛会裡に終しました。

関東支部は、昭和三十九年に京浜支部が結成され、五十九年に最初の会合が持たれたが、五年間は集まりが持たれなかつた。

その後、平成元年に本巣中学と本巣高女と合同で第一回関東支部総会が開かれ、本年度は第八回を数えています。

その間、一々五回までは二十九三十名の参加でしたが、平成六年度に会則制定、名簿の充実、卒業別幹事による組織的な運営を心掛けた結果、軌道に乗り、毎年百名を超す総会を開くことができるようになりました。

支部では、現在隔月に監事會を開いて、情報交換を行なうなど活動を行っています。

関東地区には、約千名の卒業生が在住し、支部会員約五百名が各方面で活躍しています。

未入会の方は是非入会していただきたいと思います。

平成九年度総会は、四月二十日に同じ場所で行います。母校をもり立て、楽しい同窓会になるよう願っています。本部をはじめ会員皆様のご協力をよろしくお願ひします。

総 会 報 告

前同窓会事務局長
木 村 檀

平成九年七月 趣意書の発送
平成九年十月 募金開始

平成十年十月 同窓会館着工
平成十一年十月 竣工

同窓会館建設のための募金目標額は、八千万円です。同窓生の皆様方におかれましては募金に係わる趣旨をご理解いただき、募金活動にご協力くださいますようお願いします。

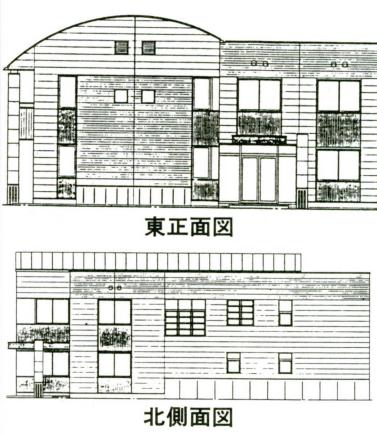
なお、八十周年記念事業実行委員会は、各種委員会の運営上、建設委員会、記念誌発行委員会について、校内でも委員会を設け下準

備をしております。
同窓会館建設までのおおよその段取りは、次の通りです。

同窓会館建設のための募金目標額は、八千万円です。同窓生の皆様方におかれましては募

金に係わる趣旨をご理解いただき、募金活動にご協力くださいますようお願いします。

同 窓 会 館 立 面 図



家庭クラブ

〃ユネスコ協会奨励賞受賞

受賞

本校の家庭クラブが永年取り組んできたボランティア活動に対し、岐阜長良ユネスコ協会より奨励賞を受賞しました。今回の受賞対象になつたのは、昭和三十年から四十一年間続けて活動してきた老人ホーム大和園の訪見鉄道の三つの駅や道路の清掃活動です。

家庭クラブとしての受賞は初めてですが、男女が共に学ぶ家庭科教育の実践三年目にして、本校が永年築いてきた地域に根ざした地道な活動が認められ、大変嬉しく思います。今後もこれら活動を継続していくとともに、家庭や地域との連携を図り今日の家庭生活の問題や高齢者介護など、家庭に関するここと、また環境に関するこことなど、個々では解決できないことに組織的・積極的に取り組んでいくように、生徒と共に一生懸命努力していきたいと思います。

